

# パテント部会 9月定例会のご案内

主催 (一社) 静岡県発明協会  
産業財産権関連実務研究部会  
協力 (一財) アグリオープン  
イノベーション機構

産業財産権関連実務研究部会(通称:パテント部会)の第341回定例会を下記のとおり開催いたします。  
新型コロナの感染状況に応じて、WEB開催にする可能性もあります。また、感染拡大状況および国・県・市等からの警戒情報によっては急遽、開催中止または内容変更が生じる場合もあることをご承知おきください。

日時	令和4年 9月21日(水) 13:30~16:30	
場所	静岡市産学交流センター (B-nest) 静岡市葵区御幸町3-2-1 ペガサート7階 1の島: 小会議室2 2の島: 小会議室1	
募集人員	1の島: 10名 2の島: 15名 先着順 (定員になり次第締切)	
内容	<p><b>1の島 ~ “特許の目” を効かせた事例の紹介 ~</b></p> <p>中小企業2社(産)で特許担当を計27年間経験した後、知財本部整備事業下に静岡大学(学)の知財コーディネーターを約2年間、国事業と県事業(官)の特許流通アドバイザーを計16年間経験してきた(ひとり産学官経験者の)講師が体験してきた事例、発明を発掘・抽出する際に、“特許の目”を効かせた事例の紹介で、新任特許担当には勿論、開発者の発明視点の参考にもなると思われます。</p> <p>講師: 風間 泰寛氏 静岡県特許流通アドバイザー</p>	
	<p><b>2の島 講演会『新商品開発における国内および外国での知的財産権の活用と留意点』</b></p> <p>講師は株式会社クボタでのプラント設計、次世代型の遠心脱水機の開発経験を経て、特許業務20年のご経験を持ち、現在、特許事務所経営、特許庁スタートアップ支援事業(IPAS2022)の知財メンター、特許庁I-OPEN PROJECTの専門家サポーター、YouTube発信と多方面で活躍されています。</p> <p>今回の勉強会では、新商品を開発する際の知的財産権の活用と留意点について、開発テーマ選定時から設計、試作品製作、最終製品製作を経て製品販売やプレス発表を行う際の取得タイミングや将来を見越した取得戦略をご紹介します。また、新商品を海外で販売する際には、展示会、商談、輸出の各段階で知財リスクが潜んでいます。海外で事業を展開する際にトラブルに巻き込まれることを防ぐための知財の心構えについて解説して頂きます。</p> <p>講師: 加島 広基氏 日本橋知的財産総合事務所 代表弁理士</p>	
参加費	会員は年会費に含まれています。非会員は年度内の初回は無料、2回目以降3,000円/回	
申込期限	令和4年9月14日(水) 必着	
お問合せ お申込み	<p>WEB開催する場合に備え、受講者はメールアドレスの登録が必要です。(現在登録済みのアドレスと異なる場合は下記の申込み欄に受講用のメールアドレスを御記入下さい。)</p> <p>一般社団法人静岡県発明協会 産業財産権関連実務研究部会 (パテント部会) TEL: 054-254-7575 FAX: 054-254-7663 E-Mail: support@shizuoka-ipc.gr.jp ホームページ: <a href="http://shizuoka-ipc.gr.jp/patent/">http://shizuoka-ipc.gr.jp/patent/</a> ←こちらからもお申込みいただけます</p>	

FAX: 054-254-7663 一般社団法人静岡県発明協会 事務局行き

## パテント部会定例会

## 参加申込み

参加者氏名	参加区分	会員	AOI その他
参加希望の島	○を付けてください 1の島 ・ 2の島		
会社・部課名			
住所	〒		
電話番号	FAX番号		
E-mail			

※ 本部会申込みにご提供いただいた個人情報は、当協会の各種事業へのご案内以外には使用いたしません。

### \*\*\*\* パテント部会の新型コロナウイルス感染症に対する取り組みについて \*\*\*\*

- \* \* \* 研修会場内でのマスク着用をお願いします。(会場にも多少の準備在り) \* \* \*
- \* \* \* 研修会場への入場の際は手指の消毒(会場に準備)をお願いします。 \* \* \*
- \* \* \* 発熱症状(目安37.5度)など体調がすぐれない方の参加はお控え下さい。 \* \* \*
- \* \* \* 研修会の定員数を調整しソーシャルディスタンスを確保します。 \* \* \*
- \* \* \* 研修会場での案内に従って決められた席での受講をお願いします。 \* \* \*